

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社  
 コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 秀敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山本 弘也  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月10日

上場取引所 東大

TEL 075-352-4111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	33,729	—	3,173	—	3,094	—	1,436	—
20年3月期第3四半期	26,911	4.0	2,074	△12.9	2,126	△12.7	1,157	△19.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	144.97	—
20年3月期第3四半期	116.90	116.66

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第3四半期	26,461	—	14,935	—	56.4	—	1,507.16	—
20年3月期	22,512	—	13,992	—	62.2	—	1,411.99	—

(参考)自己資本 21年3月期第3四半期 14,934百万円 20年3月期 13,991百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
21年3月期	—	15.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,700	35.1	2,550	11.6	2,620	11.6	1,410	40.4	142.29

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)  
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 9,909,400株 20年3月期 9,909,400株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 177株 20年3月期 124株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 9,909,270株 20年3月期第3四半期 9,901,728株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、平成20年9月19日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」より修正しておりません。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、第1四半期連結会計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)から、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米欧発の金融危機の影響による世界的な景気減速や急激な円高により、企業収益が悪化するとともに、家計の雇用・所得環境も厳しさを増し、景気が悪化しております。

このような状況下において、当社グループは、個性化・多様化するお客様のニーズに対応すべく、トータル・ブライダル・ソリューションの実現とグローバル展開により、「お客様満足度の向上」と「感動の最大化」を図るため、中期事業計画『WATABE VISION 2010』に基づく事業展開を行ってまいりました。

国内挙式事業におきましては、前連結会計年度に新規開設した沖縄やその他の国内の挙式施設が堅調に推移したことに加え、平成20年10月1日に財団法人ゆうちょ財団よりメルパーク運営事業を譲り受け、その運営を開始したことにより、増収となりました。海外挙式事業におきましては、燃油サーチャージ料等の影響もあり、挙式取扱組数が減少し減収となりました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高33,729百万円（前年同期比25.3%増）、営業利益3,173百万円（同53.0%増）、経常利益3,094百万円（同45.5%増）、四半期純利益1,436百万円（同24.1%増）となりました。

なお、所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

前連結会計年度に開設した沖縄や福岡の挙式施設と昨年10月より運営を開始したメルパーク施設により、売上高は31,999百万円（前年同期比27.1%増）、営業利益は2,551百万円（同82.0%増）となりました。

## ② ハワイ

挙式取扱組数は回復基調にあるものの、当連結会計年度においては減少しており、売上高は3,544百万円（同16.5%減）、営業利益は428百万円（同2.0%減）となりました。

## ③ 中国

ドレス生産のベトナム工場へのシフトを進めたことと挙式取扱組数の減少に伴い、ウェディングドレスや写真アルバムの販売数が減少し、売上高は1,305百万円（同8.9%減）、営業損失は26百万円（前年同期 営業利益117百万円）となりました。

## ④ オセアニア

挙式取扱組数の減少により、売上高は713百万円（前年同期比32.0%減）、営業損失は35百万円（前年同期 営業損失85百万円）となりました。

## ⑤ ミクロネシア

自社施設の利用率は堅調に推移しましたが、挙式取扱組数が減少し、売上高は1,625百万円（前年同期比20.1%減）、営業利益は125百万円（同32.9%減）となりました。

## ⑥ その他の地域

香港店及びバリ店の挙式取扱組数が増加し、また、ベトナム工場における操業度が上昇したことにより、売上高は1,055百万円（同19.2%増）、営業利益は65百万円（同611.9%増）となりました。

なお、前年同期比（もしくは前年同期の金額）は参考に記載しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,905百万円増加し、9,563百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,042百万円増加し、16,897百万円となりました。これは主に差入保証金が増加したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ3,948百万円の増加となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3,438百万円増加し、10,687百万円となりました。これは主に短期借入金と買掛金の増加によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ433百万円減少し、838百万円となりました。これは主に長期借入金の減少等によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ3,005百万円の増加となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ942百万円増加し、14,935百万円となりました。これは四半期純利益1,436百万円や配当金297百万円の支払による利益剰余金の増加1,144百万円、為替相場の変動による為替換算調整勘定の減少191百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成20年9月19日発表の業績予想を変更しておりません。

第4四半期連結会計期間（平成21年1月1日から平成21年3月31日まで）においては、挙式件数の少ない時期に当たる中、季節変動のある国内挙式事業の比重が増えていることや複数の施設で既に予定しているリニューアルを行うことがあり、これらにより収益を圧迫いたしますが、当初の予想通りの売上・利益を見込んでおります。

### 4. その他

#### （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### （2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

#### （3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### ①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）から、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しております。

##### ②「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については原価法から原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益が7,293千円減少し、税金等調整前四半期純利益が、48,567千円減少しております。

##### ③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、これによる純資産及び損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,577,072	3,540,756
売掛金	1,714,590	1,266,656
商品及び製品	306,485	346,383
仕掛品	21,148	23,347
原材料及び貯蔵品	664,397	560,668
その他	1,313,417	947,328
貸倒引当金	△33,779	△27,560
流動資産合計	9,563,333	6,657,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,156,932	6,359,446
その他(純額)	4,538,731	3,999,499
有形固定資産合計	10,695,663	10,358,945
無形固定資産	1,449,801	1,160,744
投資その他の資産		
差入保証金	3,546,360	2,855,254
その他	1,237,953	1,539,014
貸倒引当金	△32,001	△59,171
投資その他の資産合計	4,752,312	4,335,097
固定資産合計	16,897,777	15,854,787
資産合計	26,461,111	22,512,368
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,243,036	1,397,878
短期借入金	2,458,450	956,732
未払法人税等	1,152,995	408,988
前受金	1,746,265	2,046,665
賞与引当金	345,404	381,743
その他	2,741,141	2,056,312
流動負債合計	10,687,293	7,248,321
固定負債		
長期借入金	432,500	650,000
退職給付引当金	127,700	119,442
負ののれん	37,810	62,554
その他	240,763	439,946
固定負債合計	838,774	1,271,944
負債合計	11,526,067	8,520,265

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176,372	4,176,372
資本剰余金	4,038,172	4,038,172
利益剰余金	7,681,206	6,537,191
自己株式	△364	△308
株主資本合計	15,895,385	14,751,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35,073	69,817
繰延ヘッジ損益	△8,313	△33,918
土地再評価差額金	△913,927	△913,927
為替換算調整勘定	△73,440	118,439
評価・換算差額等合計	△960,608	△759,589
少数株主持分	266	265
純資産合計	14,935,043	13,992,103
負債純資産合計	26,461,111	22,512,368

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	33,729,938
売上原価	12,012,015
売上総利益	21,717,922
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	6,243,379
賞与引当金繰入額	595,235
退職給付費用	65,520
その他	11,640,259
販売費及び一般管理費合計	18,544,394
営業利益	3,173,528
営業外収益	
負ののれん償却額	24,744
その他	82,099
営業外収益合計	106,843
営業外費用	
支払利息	22,594
為替差損	102,544
その他	60,875
営業外費用合計	186,014
経常利益	3,094,356
特別損失	
固定資産除売却損	125,365
その他	118,653
特別損失合計	244,019
税金等調整前四半期純利益	2,850,336
法人税等	1,413,767
少数株主利益	28
四半期純利益	1,436,541

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,850,336
減価償却費	1,135,108
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,832
受取利息及び受取配当金	△17,710
支払利息	22,594
為替差損益(△は益)	215,777
役員退職慰労金	48,078
固定資産除売却損益(△は益)	125,365
売上債権の増減額(△は増加)	△26,138
たな卸資産の増減額(△は増加)	81,897
仕入債務の増減額(△は減少)	8,566
前受金の増減額(△は減少)	△640,751
その他	309,503
小計	4,076,795
利息及び配当金の受取額	17,129
利息の支払額	△20,707
役員退職慰労金の支払額	△209,538
法人税等の支払額	△801,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,062,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	100,000
有形固定資産の取得による支出	△1,108,308
有形固定資産の売却による収入	5,009
無形固定資産の取得による支出	△219,906
差入保証金の差入による支出	△759,278
差入保証金の回収による収入	59,882
その他	223,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,698,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,700,480
長期借入金の返済による支出	△412,500
配当金の支払額	△297,278
その他	△12,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	978,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	△201,517
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,140,076
現金及び現金同等物の期首残高	3,429,328
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,569,404

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）から、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、婚礼に関連した総合的なサービスの提供を主たる事業としております。当第3四半期連結累計期間においては、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (千円)	ハワイ (千円)	中国 (千円)	オセアニア (千円)	ミクロネシア (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	31,999,487	3,544,572	1,305,984	713,267	1,625,622	1,055,884	40,244,819	(6,514,880)	33,729,938
営業利益(△損失)	2,551,240	428,991	△26,524	△35,144	125,868	65,059	3,109,491	64,036	3,173,528

(注) 国又は地域の区分方法及び各区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分方法 …………… 地理的近接度、事業活動の相互関連性を考慮して決定しております。
- (2) 各区分に属する国又は地域 …………… ハワイは米国ハワイ州のみをその地域としており、米国のその他の州並びにカナダと区分しております。
- また、オセアニアはオーストラリア、ニュージーランド及びタヒチを、ミクロネシアはグアム及びサイパンをその地域としております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	ハワイ	ミクロネシア	その他	計
I 海外売上高 (千円)	4,525,850	2,164,431	2,192,802	8,883,084
II 連結売上高 (千円)				33,729,938
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.4	6.4	6.5	26.3

(注) 1. 国又は地域の区分方法及び区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分方法 …………… 地理的近接度、事業活動の相互関連性を考慮して決定しております。
- (2) 各区分に属する国又は地域 …………… ハワイは米国ハワイ州のみをその地域としており、米国のその他の州並びにカナダと区分しております。
- また、ミクロネシアはグアム及びサイパンをその地域としております。

2. 海外売上高は本邦で受注した本邦以外での売上高並びに在外支店及び在外連結子会社の売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	26,911,224
II 売上原価	9,634,543
売上総利益	17,276,681
III 販売費及び一般管理費	15,202,629
営業利益	2,074,052
IV 営業外収益	136,387
V 営業外費用	83,644
経常利益	2,126,795
VI 特別利益	3,203
VII 特別損失	83,174
税金等調整前四半期純利益	2,046,824
税金費用	889,981
少数株主損失	641
四半期純利益	1,157,484

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	2,046,824
減価償却費	958,208
貸倒引当金の増加額	2,223
受取利息及び配当金	△17,338
支払利息	23,511
為替差損益	8,708
有形固定資産除売却損益	79,971
売上債権の増加額	△26,930
たな卸資産の増加額	△42,909
仕入債務の減少額	△12,320
前受金の減少額	△192,841
その他	△374,177
小計	2,452,928
利息及び配当金の受取額	17,293
利息の支払額	△23,483
法人税等の支払額	△1,163,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,283,044
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△292,000
定期預金の払戻による収入	292,000
投資有価証券の取得による支出	△120
事業譲受に伴う収入	17,747
有形固定資産の取得による支出	△1,254,830
有形固定資産の売却による収入	5,475
無形固定資産の取得による支出	△454,739
差入保証金の返還による収入	272,712
差入保証金の支払	△391,298
その他	△19,367
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,824,420
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
新株予約権の行使による新株の発行	34,140
短期借入金の純増減額	599,557
長期借入金の返済による支出	△555,000
配当金の支払額	△277,138
その他	△10,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,088
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△3,376
<b>V 現金及び現金同等物の減少額</b>	△753,840
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	4,849,993
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	4,096,152

（3）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、婚礼に関連した総合的なサービスの提供を主たる事業としております。前第3四半期連結累計期間においては、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	日本 (千円)	ハワイ (千円)	中国 (千円)	オセアニア (千円)	ミクロネシア (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	24,868,313	1,012,444	308,055	406,412	242,650	73,347	26,911,224	—	26,911,224
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	306,554	3,233,925	1,125,740	642,454	1,792,829	812,219	7,913,723	(7,913,723)	—
合計	25,174,867	4,246,369	1,433,796	1,048,866	2,035,480	885,567	34,824,948	(7,913,723)	26,911,224
営業費用	23,773,272	3,808,567	1,315,993	1,134,300	1,847,864	876,428	32,756,427	(7,919,254)	24,837,172
営業利益(△損失)	1,401,594	437,802	117,802	△85,433	187,615	9,139	2,068,520	5,531	2,074,052

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	ハワイ (千円)	ミクロネシア (千円)	その他 (千円)	計 (千円)
I 海外売上高	5,007,515	2,426,193	2,381,275	9,814,983
II 連結売上高				26,911,224
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	18.6%	9.0%	8.9%	36.5%